

報道関係各位

2016年12月9日

ワーママプロジェクト

## ワーキングマザーを応援するアワード

### 「ワーママ・オブ・ザ・イヤー2016」授賞者決定!

～ 今年のワーママキーワードは「働き方革命」「フリーランス」～

ワーママプロジェクト (<http://powermama.info>) では毎年、最も多くの人にパワーと勇気を与えたワーキングマザーを「ワーママ・オブ・ザ・イヤー」として表彰しています。第3回目となる2016年は以下の方々を受賞されましたのでお知らせいたします。

#### 「ワーママ・オブ・ザ・イヤー2016」受賞者一覧

- ・吉本 明加さん/会社員 (株式会社パルコ・シティ HR事業責任者)
- ・ルミコハーモニーさん/フリーランス (アーティスト/NPO 法人副理事長/コンサルタント)
- ・中田 ぶう さん/フリーランス (オフィス パタートースト 編集者・ライター)
- ・都築 美央さん/会社員 (スターバックス コーヒージャパン株式会社 PR マネージャー 《育休前》)
- ・公文 紫都さん/フリーランス (ライター)
- ・福吉 彩子さん/フリーランス (マーケティングリサーチコンサルタント/ モデレーター/メイクセラピスト)

「ワーママ・オブ・ザ・イヤー」に決定しました皆様のコメントを次ページ以降に記載しております。

※ワーママ・オブ・ザ・イヤー選定基準: 2015年11月～2016年10月にワーママプロジェクトHP内に掲載したインタビューのうち、PV数・シェア数などの数値を基に選定しています。

本アワードは、仕事も育児もエンジョイするワーキングマザーのロールモデルを広め、日本経済の活性化に寄与することを目的として2014年より実施しています。第1回の受賞者の皆様は、大企業勤務、医師、市議会議員といった、一般的に「憧れ」とされるワークスタイルの方が多かったのに対し、昨年の受賞者の皆様は、より「身近」で多様な働き方の方となりました。今年の傾向としては、「フリーランス」の方の割合が急増しています。これまでの経験やスキルを活かしながら場所・時間に縛られないワークスタイルが、子育て中の女性に共感を得た結果と言えるのではないのでしょうか。

また経済産業省も働き方改革の一環として、会社と雇用契約を結ばないフリーランスや副業などの「柔軟な働き方」に関する研究会を立ち上げており、ワーママだけではなく社会的にも注目が集まっています。

#### 協賛社一覧 (順不同)



## 「ワーママ・オブ・ザ・イヤー2016」受賞者コメント



吉本 明加さん インタビュー記事 URL : <http://powermama.info/?p=3752>

「素敵な賞を頂き、誠にありがとうございます。多くの方にご覧頂いた結果とわかり、応援して下さった皆様に、心から感謝いたします。ワーママが、家族や組織や社会に配慮しながら、どうしたいかを考え、自らが選択し、幸せな人生をつかみとれるように、私自身、襟を正して、すべきことをやっていきたいと思います。」



ルミコハーモニーさん インタビュー記事 URL : <http://powermama.info/?p=4383>

「妊娠・出産・子育ては、喜びと共に大きな不安も伴いました。今回の記事で多くの方に「元気が出ました」と声を寄せて頂き、私も更に元気が出ました。一人ではなくみんなと喜びも困難もシェアしながら、色々作っていく更なるチャンスを今回頂けたように思います」



中田 ふう さん インタビュー記事 URL : <http://powermama.info/?p=4049>

「ワーママをやっていたら輝いてばかりなどいられません。家事に育児に仕事に終われ、常に過労！ 常に寝不足！ 笑顔だって引きつる日があるくらいです。今、輝けるワーママ像のモデルケースはたくさんいます。でも、私は、これからは地に足のついた“働く母ちゃん”のサンプルでいられたらと思います」



都築 美央さん インタビュー記事 URL : <http://powermama.info/?p=4440>

「約6年半の「育児×仕事生活」における心の変化と実生活を正直にお話ししたものを多くの方が読んでくださり、このように評価いただけたことを大変嬉しく思います。何よりも家族や会社のパートナー、ワーキングマザー仲間の応援と支えがあつてこそ。これからは地に足を付けて、成長していきたいです。」



公文 紫都さん インタビュー記事 URL : <http://powermama.info/?p=4120>

体重 570g で生まれた娘は今も通院や訪問リハビリが欠かせませんが、笑顔を絶やさず何事にも一生懸命取り組もうとする姿勢には、自分の娘ながら頭が下がります。私も娘、そして天使になった息子にとって自慢の母でいられるよう、これからも仕事に育児に励んでいきます。このような素晴らしい賞を頂き、今日までの頑張りが報われました。本当にありがとうございます。



福吉 彩子さん インタビュー記事 URL : <http://powermama.info/?p=4260>

「バリキャリママからフリーランスへ、働き方を大きく変えた 2016 年という年に、このような賞をいただけたこと、大変うれしく思っています。 仕事や働き方を子供のライフステージによって変えることは、「キャリアを捨てる」のではなく「キャリアを重ねる」選択肢の一つになるんだということが、日本全国どこかの「パワーママ」の参考になれば、こんなに嬉しいことはありません。」

## 衆議院議員・山尾 志桜里さんコメント

授賞式では衆議院議員・山尾 志桜里さんからお祝いのビデオメッセージが届けられました。以下一部抜粋にてご紹介します。



「2016年は『保育園落ちた日本死ね』ブログから、働くママが声をあげれば、女性達が声をあげれば、社会は動き政治は動く…という希望を分かち合えた年でした。今の日本は当たり前が当たり前じゃない。一歩ずつでも変えていこう。どんな働き方であれママが社会と繋がることは日本の子供たちの未来を創る事です。ママ同士繋がってハッピーに明るく、私も一緒に頑張っていきたいと思います」

### <参考資料>

#### ■パワーママプロジェクトとは

ワーママのロールモデルの不在やネガティブイメージの払しょくという課題の解決に向けて、「パワーママ＝周りにパワーを与えられるワーママ」のロールモデルをシェアすることで、より自分らしくHappyに仕事と育児ができるワーママを増やし、日本経済に貢献することを目的として活動する任意団体です。

#### ■パワーママプロジェクト主な活動内容

##### ・ワーママインタビュー

他業界多職種、また働き方も様々なワーキングマザーのインタビューを掲載。多種多様なロールモデルを紹介することで、読者が自分にあったスタイルが見つげられる。  
<http://powermama.info>

##### ・勉強会、ネットワーキングイベントの開催

月1回の朝食会「パワーママ morning」を通して出会いや情報のシェアを行い3ヶ月に1回の頻度で開催する  
「パワーママ night」イベントはゲストを招いてトークセッションを開催しています。

##### ・イベントへの登壇

今年6月に開催された内閣府主催の「男女共同参画社会づくりに向けての全国会議」では、コアメンバーである椿が登壇いたしました。



## コアメンバー



(コアメンバーの紹介：画像左から) 渉外担当の柴田広夢、企画&MC担当の椿奈緒子、実行&調整担当の高村奈津子、PR担当の千田絵美。

『パワーママプロジェクト』のコアスタッフは4名で、全員が都内で会社員をしながら子育てをしているワーママです。

柴田 広夢 (しばた ひろむ)

渉外・チェック・真面目系担当。記者。テレビ朝日勤務。入社後、営業局を経て報道局へ異動。2010年5月に娘産後、約1年の育児休暇を取得し、復帰。

椿 奈緒子 (つばき なおこ)

企画・MC・勢い突き抜け系担当。シリアルイントレプレナー。(株) VOYAGE GROUP 所属。20代前半から事業責任者、後半で代表取締役を経験、7つの事業や会社を立ち上げた後、2012年に長男、2016年に第二子となる長女を出産。

高村 奈津子 (たかむら なつこ)

IT・クリエイティブ担当。株式会社オプトにてコーポレートコミュニケーション担当として、インナーブランディングやダイバーシティプロジェクトなどを担務とする。2005年に新卒入社、全社 MVP を獲得後、20代でモバイルセールス部の部長として約30名の組織をマネジメント。その後、オプト初の管理職ママとなり、2度の産育休を経て現任。現在はフルタイム勤務で復帰。

千田 絵美 (せんだ えみ)

PR・広報・盛り上げ担当。山口県岩国市出身、1980年生まれ蟹座のO型。(株) フロントステージ代表取締役。2006年からITベンチャー、化粧品メーカーなどの広報・PRを経て2016年9月に(株) フロントステージを設立。2010年8月に娘を出産後1年の育児休暇を経て時短勤務で復帰。趣味はファッションと占い。